



岡山県議会
ホームページ



okayama
ebooks

備中国分寺とひまわり畑

おかやまの夏を彩る
ひまわり畑
まだまだ他にもある
絶景スポットを紹介!



おかやま 県議会 だより

第38号
令和8年(2026年)
8月号
(年度中2回発行)

皆さんと未来の岡山を創ります



写真提供：岡山県観光連盟



©岡山県「もっち」

- 1面
- ・議長あいさつ
 - ・副議長あいさつ
 - ・岡山県議会スケジュール

- 2～3面
- ・県議会議員と各委員会
 - ・県議会を振り返る
 - ・岡山県議会スケジュール

- 4面
- ・県議会議員の定数と選挙区が変わります!
 - ・県議会トピックス
 - ・みんなで議場を見学しよう!

県議会の議論をもっと身近に!

本会議を見る

本会議は、議場の傍聴席から、どなたでも傍聴できます。インターネットでのライブ・録画配信のほか、ケーブルテレビでも放送しています。

※ケーブルテレビの放送時期等はお住まいの地域の局へお問い合わせください。



委員会を見る

委員会の様子は、議会棟2階にある視聴室のモニターで、自由にご覧になれます。

本会議傍聴・委員会視聴をご希望の方は、当日、議会棟1階受付へお越しください。



岡山県議会スケジュール

議会の日程です。傍聴・視聴の際は参考にご覧ください。

※変更になる場合もあります。

10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
15日(木)	2日(金)	1日(木)	29日(火)	18日(金)	17日(木)	16日(水)	15日(火)	11日(金)	8日(木)	3日(木)
常任委員会	議会運営委員会 9月定例会閉会		常任委員会	特別委員会 (一般質問予備日)	一般質問	一般質問	一般質問	代表質問	9月定例会開会	



岡山県議会議長
おおた まさたか
太田 正孝
[自民 岡山市北区・加賀郡選挙区]

議長あいさつ



岡山県議会副議長
うえだ かつよし
上田 勝義
[自民 井原市・小田郡選挙区]

副議長あいさつ

世界を取り巻く環境は刻々と変化し、私たちの生活にも大きな影響を及ぼしています。山積する課題解決のため、本県の強みを生かした産業の振興や次代を担う人材育成がこれまで以上に重要です。県議会としても「産業振興と教育再生の好循環の実現を力強く後押しし、県執行部と適度な緊張感を持って議論してまいります。地域の未来を築くにあたり思い起こされるのは、郷土の偉人・緒方洪庵先生の姿です。洪庵先生は、人のために尽くす精神を常に重んじ、医師として、教育者として、さらには思想家として日本の未来に光を当ててくれました。私たち県議会は、県民の皆様からの声をしっかりと聞き、その声を政策に反映させていただきます。そして、岡山の未来を光照らせるように全力で取り組む所存です。県民の皆様の一層のご支援・ご協力をお願いいたします。

人口減少問題などの課題を解決し、より満足度の高い社会を次世代に引き継ぐための県民の皆様の声に耳を傾け、県政を身近に感じていただけるよう、誠実に副議長の職務を務めてまいります。

県議会議員の 定数と選挙区が 変わります!

○定数【変更前】55人 → 【変更後】54人

○変更となる選挙区	【変更前】	【変更後】
岡山市北区・加賀郡	8人	→ 9人
津山市・苫田郡・勝田郡	4人	} → 5人
久米郡	1人	
笠岡市	2人	→ 1人
備前市・和気郡	2人	→ 1人

※斜線部が変更箇所

今回決まった新しい定数と選挙区は、次の一般選挙から適用されます!



県議会トピックス

太田正孝議長がハワイ州を訪問

太田正孝議長は、5月20日から5日間、ハワイ州を訪問。教育や文化など幅広い分野での交流促進のため、本県との友好提携の締結に立ち会うとともに、ハワイ岡山県人会との交流会(写真)に参加し、親睦を深めました。



上田勝義副議長が岡山県食品衛生大会に出席

上田勝義副議長は、6月4日、令和8年度「岡山県食品衛生大会」へ出席。食品衛生の向上に尽力された功労者や優良施設の功績をたたえ、食の安全・安心を守る日頃の活動に対し感謝の意を伝えました。



小中高生の
皆さんも!!

みんなで 議場を見学しよう!

実際に議員席へ座り、本物の議場の雰囲気を感じながら、県議会の役割や仕組みなどを学べます。社会科見学はもちろん、地域の学習会などグループ単位での事前申し込みをお待ちしています。

※土・日・祝日、年末年始、本会議会期中、委員会開催日などは見学できません。

1957年に今の議場が
できたんだって!
歴史を肌で感じたよ!



初めての 議場にドキドキ

5月27日、岡山市立七区小学校
6年生のみなさんが見学。
県議会の雰囲気を感じて
体験しました!

議場見学の
詳細はコチラ!



ご意見・ご要望・お問い合わせ先

岡山県議会事務局

〒700-8570 岡山市北区内山下2-4-6
https://www.pref.okayama.jp/site/gikai/

岡山県議会

モバイル端末
スマートフォンは
こちら



総務課

- ・本会議傍聴
- ・情報公開
- ・会議録作成 など
- 086-226-7548
- gikai@pref.okayama.lg.jp

議事課

- ・本会議・委員会の運営
- ・請願・陳情受付
- ・会派録作成 など
- 086-226-7551
- ggiji@pref.okayama.lg.jp

政務調査室

- ・政策研究・調査
- ・テレビ番組
- ・ホームページ など
- 086-226-7554
- gseimu@pref.okayama.lg.jp

県議会議員と各委員会

5月15日に臨時会が開催され、正副議長が選任されるとともに、議会の内部機関である議会運営委員会、常任委員会、特別委員会の構成のほか、監査委員が決まりました。

議員定数 55人 (欠員1人)

取り扱う事項	
議会運営委員会	●議会の運営に関する事項 ●議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項 ●議長の諮問に関する事項
決算特別委員会	●前年度一般会計、特別会計及び企業会計の決算状況に関する調査 ●事業成果に関する調査
総合計画・行財政改革特別委員会	●第4次晴れの国おかやま生き生きプランに関する調査 ●第3期おかやま創生総合戦略に関する調査 ●情報発信に関する調査 ●行財政改革・地方分権推進・広域行政に関する調査
地域振興特別委員会	●地域経済活性化に関する調査 (1)企業誘致・金融・人材確保対策に関する調査 (2)農林水産業に関する調査 ●中山間地域の振興に関する調査 ●観光振興に関する調査 (1)観光振興 (2)首都圏における魅力発信の推進 ●広域交通網の整備等に関する調査 (1)広域交通網の整備 (2)岡山桃太郎空港の機能強化
防災・環境対策・スポーツ振興特別委員会	●防災計画等に関する調査 ●環境対策に関する調査 (1)地球温暖化対策 (2)循環型社会形成推進対策 (3)児島湖の環境保全対策 ●スポーツ・武道の振興に関する調査 ●サッカー競技場に関する調査
子ども応援・教育推進特別委員会	●少子化・子育て支援・家庭環境対策に関する調査 ●学力向上・グローバル人材育成に関する調査 ●青少年の健全育成に関する調査
監査委員	河野慶治・鳥井良輔

総務委員会



- 総合政策局の所管に属する事項
●選挙管理委員会の所管に属する事項
●総務部の所管に属する事項
●県民生活部の所管に属する事項
●出納局の所管に属する事項
●企業局の所管に属する事項
●選挙管理委員会の所管に属する事項
●人事委員会の所管に属する事項
●監査委員の所管に属する事項
●他の常任委員会の所管に属さない事項

産業労働警察委員会



- 産業労働部の所管に属する事項
●公安委員会の所管に属する事項
●労働委員会の所管に属する事項

土木委員会



- 土木部の所管に属する事項
●収用委員会の所管に属する事項

環境文化保健子ども福祉委員会



- 環境文化部の所管に属する事項
●保健医療部の所管に属する事項
●子ども福祉部の所管に属する事項

農林水産委員会



- 農林水産部の所管に属する事項
●海産物調整委員会の所管に属する事項
●内水面漁場管理委員会の所管に属する事項

文教委員会



- 教育委員会の所管に属する事項

2月定例会

県議会を振り返る

2月定例会は、2月24日から会期24日間で開催されました。2月27日には、各会派を代表して3名の議員が県政の諸課題について代表質問を行ったほか、3月4日から11日までの計5日間に行われた、21名の議員が一般質問を行いました。今回の定例会では、知事提出議案112件、議会提出の発議案1件が可決・承認され、3月19日に閉会しました。

議決結果	詳細はコチラ
●予算案.....33件可決	
●事件案件.....9件可決	
●条例案.....67件可決	
●報告案件.....3件承認	
●発議案.....1件可決	

代表質問から

今後の財政運営について



神宝 謙一 議員

国が力強い経済成長の実現に向け、大胆な投資へかじを切る中、県としても財政の健全性を保つため、重要分野には迷わず投資する「攻めの財政運営」が求められる。本県が持続的に発展し、将来世代に誇れる地域を築くためには、明確な戦略に基づき、思い切った投資が不可欠だが、今後の財政運営にどう取り組むのか、所見を伺いたい。

【知事】本県の数十年後晴れの国おかやま生き生きプランに基づく施策を着実に取り組むことで、将来への投資をしつかりと進める必要があると考えている。一方で本県財政は、社会保障関係費の累増などに加え、国の税制の動向等による不透明感の高まりから、予断を許さない状況にある。こうした状況を踏まえ、引き続き、必要な財政措置を国に要望するとともに、不断の改革・改善に取り組み、限られた財源を有効活用することで、財政規律と投資のバランスの取れた持続可能な財政運営に努めていきたい。

男女格差の解消について



大塚 愛 議員

令和6年度の国の調査では、若者が出身地を離れた理由について進学や仕事の次に地元を離れたことが「親や周囲の干渉から逃れたかった」と答えた女性が多くなると、地域での暮らしやすさに関する男女差があると考えられる。女性や若者が暮らしやすい県となるため、ジェンダーギャップ指数を活用した現状の可視化など、あらゆる分野での男女格差の解消が進むよう積極的に取り組んでほしいが、所見を伺いたい。

被災後の暮らしについて



角屋 忍 議員

南海トラフ巨大地震の新たな被害想定が示されたが、地震の被災直後から生き抜くための知識や情報が必要な防災ガイドブックについて、県は災害への備えに重点を置くが、「東京くらし防災」のように地震発生時の初期行動や、被災後の暮らしをより良くするための知識の普及が必要だ。今後被災後の暮らしをイメージできる実践的なガイドブックを作成し、市町村と連携して、紙媒体の配布も含めた普及啓発に取り組むべきだが、所見を伺いたい。

第4次晴れの国おかやま生き生きプラン

県政の最上位に位置づけられる総合的な計画「生き生き岡山」の実現を基本目標とし、将来の長期目標とその実現に向けた行動計画である4つの重点戦略や施策が盛り込まれている。

現在、ガイドブックは研修会等での活用や、各種媒体による紹介を通じて提供しているが、これに加え、各種団体のネットワークを生かした広報を強化し、より多くの県民へ効果的に情報が届くよう努めてまいりたい。

代表質問から



河野 慶治 議員

【知事】高騰や経営者の高齢化等、酪農家は経営が厳しく、年々減少している。酪農経営を将来にわたって発展させるため、生産性向上や担い手確保等へ一層の支援が不可欠だが、どう取り組むのか。また、県産牛乳乳製品消費拡大や、観光と酪農振興が一体となったジャージー牛のブランド力強化にどう取り組むのか、併せて所見を伺いたい。



鳥井 良輔 議員

【知事】瀬戸内海は、複数の寄港地を巡り地域の魅力を楽しむスーパーエリートの特性を生かせる有望なエリアの一つであると考えている。お話の活動や、せとうちDMOの取組は、瀬戸内海全体の認知度向上や市場形成につながるものと認識している。ビジターパスの整備は、現在、実現可能性に係る調査を行っている。また、せとうちDMOと連携を図りながら、本県へのスーパーエリート来訪者を含め、観光消費が期待できる高付加価値旅行者の誘客に取り組んでまいりたい。



増川 英一 議員

【知事】県では、子育て世帯等への支援として、第3子以降の保育料無償化や、ひとり親家庭への就学に必要な資金の貸付などに取り組んでいるところである。物価高騰は全ての国民に影響を及ぼすものであり、国において負担軽減を図る支援が行われることから、お話の追加支援については、今後の状況を注視してまいりたい。



増川 英一 議員

また、トガス利用世帯等への支援については、今後、拡充される交付金を活用した補正予算を速やかに編成し、対応してまいりたい。

6月定例会

県議会を振り返る

6月定例会は、6月9日から会期23日間で開催されました。6月12日には、各会派を代表して3名の議員が県政の諸課題について代表質問を行ったほか、6月17日から24日までの計5日間に行われた、21名の議員が一般質問を行いました。今回の定例会では、知事提出議案15件、議会提出の発議案5件が可決・承認され、7月1日に閉会しました。

議決結果	詳細はコチラ
●予算案.....2件可決	
●事件案件.....1件可決	
●条例案.....7件可決	
●報告案件.....5件可決	
●発議案.....5件可決	

代表質問から

酪農振興について



河野 慶治 議員

【知事】高騰や経営者の高齢化等、酪農家は経営が厳しく、年々減少している。酪農経営を将来にわたって発展させるため、生産性向上や担い手確保等へ一層の支援が不可欠だが、どう取り組むのか。また、県産牛乳乳製品消費拡大や、観光と酪農振興が一体となったジャージー牛のブランド力強化にどう取り組むのか、併せて所見を伺いたい。

代表質問から

スーパーエリートについて



鳥井 良輔 議員

【知事】瀬戸内海は、複数の寄港地を巡り地域の魅力を楽しむスーパーエリートの特性を生かせる有望なエリアの一つであると考えている。お話の活動や、せとうちDMOの取組は、瀬戸内海全体の認知度向上や市場形成につながるものと認識している。ビジターパスの整備は、現在、実現可能性に係る調査を行っている。また、せとうちDMOと連携を図りながら、本県へのスーパーエリート来訪者を含め、観光消費が期待できる高付加価値旅行者の誘客に取り組んでまいりたい。

代表質問から

中東情勢の影響に伴う生活者支援について



増川 英一 議員

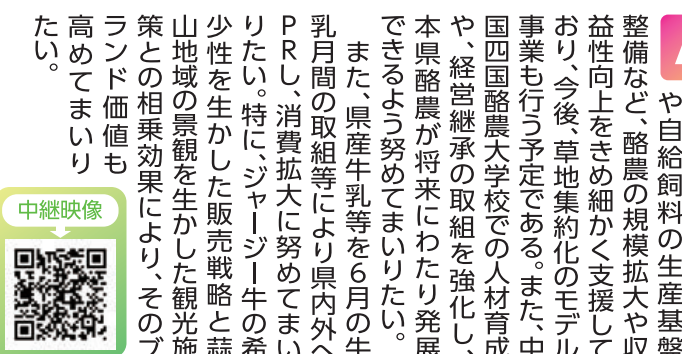
【知事】国は、7月から9月直接支援を決定したが、県でも、地域の実情に応じた支援を加速すべきだ。物価高騰の影響を最も強く受ける子育て世帯や低所得者層に対する現金給付や、プレミアム付きキャッシュレス決済ポイント還元などの追加支援を検討してはどうか。また、トガス利用世帯に対し、国の支援に呼応した負担軽減策を講じるべきだが、併せて所見を伺いたい。



増川 英一 議員

また、トガス利用世帯等への支援については、今後、拡充される交付金を活用した補正予算を速やかに編成し、対応してまいりたい。

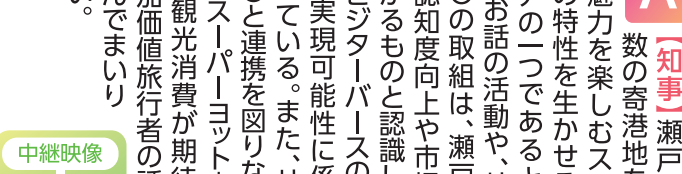
代表質問から



増川 英一 議員

【知事】スマート技術導入や自給飼料の生産基盤整備など、酪農の規模拡大や収益性向上をきめ細かく支援しており、今後、草地集約化のモデル事業も行う予定である。また、中国四国酪農大が、県民の食育や、経営継承の取組にわたって発展できるような取り組みを、また、県産牛乳等を6月の牛乳月間の取組などにより県内外へPRし、消費拡大に努めてまいりたい。特に、ジャージー牛の希少性を生かした販売戦略と、蒜山地域の景観を生かした観光施策との相乗効果により、そのブランド価値を高めてまいりたい。

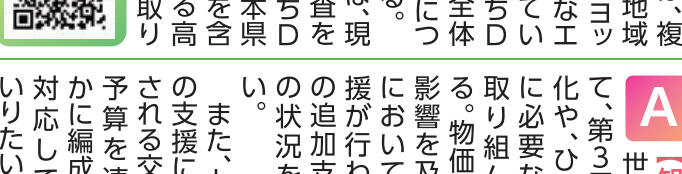
代表質問から



増川 英一 議員

【知事】瀬戸内海は、複数の寄港地を巡り地域の魅力を楽しむスーパーエリートの特性を生かせる有望なエリアの一つであると考えている。お話の活動や、せとうちDMOの取組は、瀬戸内海全体の認知度向上や市場形成につながるものと認識している。ビジターパスの整備は、現在、実現可能性に係る調査を行っている。また、せとうちDMOと連携を図りながら、本県へのスーパーエリート来訪者を含め、観光消費が期待できる高付加価値旅行者の誘客に取り組んでまいりたい。

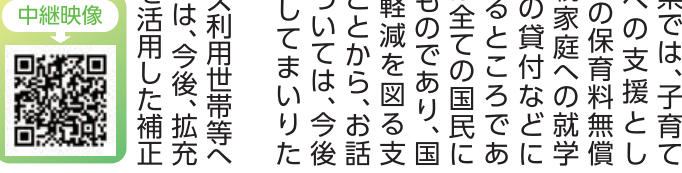
代表質問から



増川 英一 議員

【知事】瀬戸内海は、複数の寄港地を巡り地域の魅力を楽しむスーパーエリートの特性を生かせる有望なエリアの一つであると考えている。お話の活動や、せとうちDMOの取組は、瀬戸内海全体の認知度向上や市場形成につながるものと認識している。ビジターパスの整備は、現在、実現可能性に係る調査を行っている。また、せとうちDMOと連携を図りながら、本県へのスーパーエリート来訪者を含め、観光消費が期待できる高付加価値旅行者の誘客に取り組んでまいりたい。

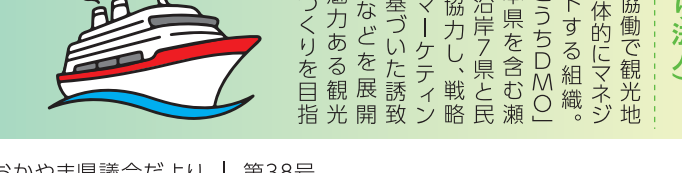
代表質問から



増川 英一 議員

【知事】瀬戸内海は、複数の寄港地を巡り地域の魅力を楽しむスーパーエリートの特性を生かせる有望なエリアの一つであると考えている。お話の活動や、せとうちDMOの取組は、瀬戸内海全体の認知度向上や市場形成につながるものと認識している。ビジターパスの整備は、現在、実現可能性に係る調査を行っている。また、せとうちDMOと連携を図りながら、本県へのスーパーエリート来訪者を含め、観光消費が期待できる高付加価値旅行者の誘客に取り組んでまいりたい。

代表質問から



増川 英一 議員

【知事】瀬戸内海は、複数の寄港地を巡り地域の魅力を楽しむスーパーエリートの特性を生かせる有望なエリアの一つであると考えている。お話の活動や、せとうちDMOの取組は、瀬戸内海全体の認知度向上や市場形成につながるものと認識している。ビジターパスの整備は、現在、実現可能性に係る調査を行っている。また、せとうちDMOと連携を図りながら、本県へのスーパーエリート来訪者を含め、観光消費が期待できる高付加価値旅行者の誘客に取り組んでまいりたい。